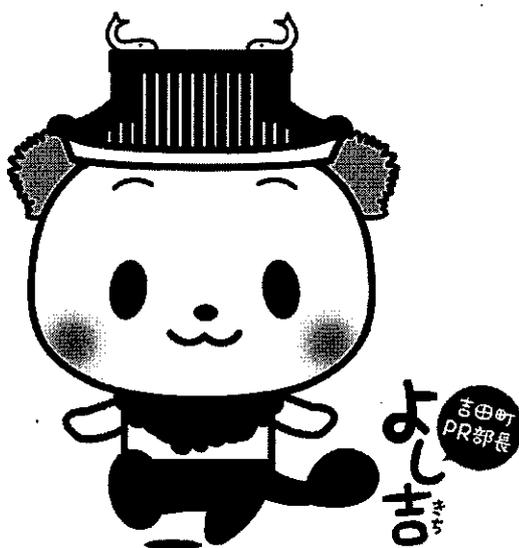


吉田町教育委員会 点検・評価報告書

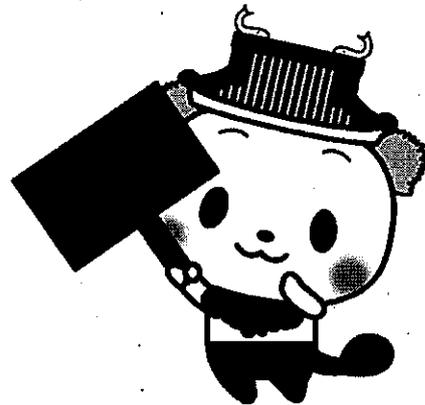
令和2年度



吉田町教育委員会

目 次

第1章 点検・評価の概要	1
点検・評価の趣旨	1
点検・評価の対象	1
点検・評価の方法	1
評価委員からの意見聴取	1
第2章 吉田町教育委員会自己点検・評価	2
教育委員会の活動	2
教育委員会の活動点検・評価	4
教育委員会が管理・執行する事務	6
行政評価結果報告書（教育委員会関連事業抜粋）	7
参考資料	17
吉田町教育委員会の組織	18



第1章 点検・評価の概要

点検・評価の趣旨

教育委員会は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条第1項の規定に基づき、毎年、その権限に属する事務の管理執行の状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しなければならないことから、吉田町教育委員会では、効果的な教育行政の運営推進に資するとともに、町民への説明責任を果たすために、教育委員会の権限に属する事務について点検・評価を実施するものです。

点検・評価の対象

点検・評価は、毎年、教育委員会の権限に属する事務を対象として行うものであり、本年度は、令和2年度の教育委員会の事務について点検・評価を実施しました。

点検・評価の方法

自己点検・評価の内容等については、各自治体の裁量に委ねられていることから、吉田町教育委員会では、「教育委員会の活動」及び「教育委員会が管理・執行する事務」について自己点検・評価を行い、「教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務」については、町のステップアップ行政評価に基づき点検・評価を行いました。

評価委員からの意見聴取

教育委員会が自己評価した上で、令和4年1月14日に点検評価会を開催し、評価委員2人に御意見等いただき、その結果を踏まえ、本点検・評価報告書を作成しました。

評価委員

氏名	団体・役職名
島田 桂吾	静岡大学教育学部准教授
松浦 祐之	元中央小学校校長

第2章 吉田町教育委員会自己点検・評価

教育委員会の活動

◆教育委員会

開催日	会議	付議事件	協議事項	報告事項
令和 2年 4月28日 (火)	定例	1件	1件	8件
令和 2年 5月29日 (金)	定例	0件	1件	3件
令和 2年 6月24日 (水)	定例	0件	2件	3件
令和 2年 7月28日 (火)	定例	2件	1件	3件
令和 2年 8月24日 (月)	定例	3件	1件	3件
令和 2年 9月28日 (月)	定例	0件	0件	2件
令和 2年10月30日 (金)	定例	1件	2件	4件
令和 2年11月27日 (金)	定例	1件	0件	1件
令和 2年12月22日 (火)	定例	0件	2件	4件
令和 3年 1月25日 (月)	定例	1件	0件	2件
令和 3年 2月26日 (金)	定例	2件	0件	6件
令和 3年 2月26日 (金)	臨時	1件	0件	0件
令和 3年 3月26日 (金)	定例	7件	0件	7件

◆学校等訪問

実施日	学校及び施設名	備考
令和 2年10月30日 (金) 午前 午後	住吉小学校 中央小学校	
令和 2年11月27日 (金) 午前	自彊小学校	
令和 2年12月22日 (火) 午後	吉田町立図書館 ちいさな理科館	
令和 3年 1月25日 (月) 午前	吉田中学校	

◆総合教育会議

開催日	令和2年11月30日(月)
議事	(1) ICTを活用した教育について (2) コミュニティ・スクールについて
出席者	田村町長、山田教育長、塚本委員、北澤委員、増田委員、大石委員
内容	今後のICTを活用した教育について町長と意見交換を行い、ハード面については事務局の整備計画に沿って進めていくことで合意した。また、コミュニティ・スクールについても町長と意見交換を行い、令和4年度から町内全ての小中学校で導入する方向で進めていくことで合意した。

◆教育委員会告示

番号	年 月 日	件 名
16	令和 2年 4月 27日	教育委員会招集告示(令和2年第6回)
17	令和 2年 5月 27日	教育委員会招集告示(令和2年第7回)
18	令和 2年 6月 22日	教育委員会招集告示(令和2年第8回)
19	令和 2年 7月 27日	教育委員会招集告示(令和2年第9回)
20	令和 2年 8月 19日	教育委員会招集告示(令和2年第10回)
21	令和 2年 9月 24日	教育委員会招集告示(令和2年第11回)
22	令和 2年10月 28日	教育委員会招集告示(令和2年第12回)
23	令和 2年10月 30日	吉田町立小・中学校処務規程の一部を改正する規程
24	令和 2年11月 25日	教育委員会招集告示(令和2年第13回)
25	令和 2年12月 17日	教育委員会招集告示(令和2年第14回)
1	令和 3年 1月 21日	教育委員会招集告示(令和3年第1回)
2	令和 3年 2月 22日	教育委員会招集告示(令和3年第2回)
3	令和 3年 2月 22日	教育委員会招集告示(令和3年第3回)
4	令和 3年 2月 26日	吉田町教育振興事業に関する規則の一部を改正する規則
5	令和 3年 2月 26日	吉田町通級指導教室の設置及び運営に関する要綱の一部を改正する要綱
6	令和 3年 3月 17日	教育委員会招集告示(令和3年第4回)
7	令和 3年 3月 26日	吉田町立小・中学校管理規則の一部を改正する規則
8	令和 3年 3月 26日	吉田町立学校施設の使用及び管理運営に関する規則の一部を改正する規則
9	令和 3年 3月 26日	吉田町教育振興事業運営委員会要綱の一部を改正する要綱
10	令和 3年 3月 26日	吉田町立小・中学校処務規程の一部を改正する規程

教育委員会の活動点検・評価

項 目	視 点	点 検・評 価
教育委員会 の会議の 運営改善	<ul style="list-style-type: none"> ・委員相互の意見交換が十分にできているか ・会議において議論を深めるための工夫がなされているか 	<p>教育委員会会議を13回開催した。会議では、各委員が率直に意見を述べるができるよう、会議の座長である教育長が丁寧に調整しながら会議を進めることで、委員相互の意見交換は十分にできている。</p> <p>しかし、委員同士で協議する機会を設けるなど、委員会における議論をより深化させるための協議の機会を十分に持つことができなかった。</p> <p>今後の方向性 委員会だけでなく、委員同士で協議する機会を設けることで、委員間で情報や意識を共有化し、委員会における議論をより深化させていく。</p> <p>また、これまで同様、委員相互の意見交換が十分にできるよう、協議方法の見直しを引き続き行っていく。</p>
教育委員会 の情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・住民が教育委員会の活動等について知る機会を得ることができるようホームページや広報誌等を活用した情報発信ができているか 	<p>会議開催告知、総合教育会議の会議録等について町のホームページを活用して周知を図っている。町のホームページが複雑で利用しづらい状況が続いているが、現状のホームページで出来る限り、教育委員会の事業内容について、発信している。</p> <p>しかし、今年度の方向性として掲げた情報発信方法のうち、ホームページにおける議事録の公開については実施できなかった。</p> <p>今後の方向性 誰もが見やすく利用しやすいホームページとなるよう工夫するとともに、ホームページにおいて議事録の公開、行事予定の告知、委員会に係る情報の提供等を行うなど、積極的に情報発信していく。</p> <p>また、引き続き広報誌を活用するとともに、保護者や住民が必要とする情報を、迅速かつ手軽に取得することができるよう、インターネットを活用した情報発信を積極的に行っていく。</p>
教育委員会 と事務局と の連携	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局から委員へ十分な情報提供が行われているか、また、委員から事務局に対して提案等ができているか 	<p>事務局からは、重要案件をはじめ、児童・生徒に関する情報等をその都度報告、連絡がなされているほか、委員からの問い合わせに対しても十分対応ができています。</p> <p>また、委員から事務局に対して、教育行政や会議の運営方法等に係る意見、提案等が行われており、適切な連携が図られている。</p> <p>今後の方向性 教育委員会と事務局の連携をさらに充実させるために、効率的かつ確実な連絡体制づくりを図るためのメールやSNS等の活用を積極的に行っていく。</p>

項 目	視 点	点 検・評 価
教育委員会と町長との連携	・総合教育会議等の場を活用し、相互の意見交換や情報の共有が図られているか	<p>「今後のI・C・Tを活用した教育」と「コミュニティ・スクールの方向性」について、総合教育会議で町長と意見交換を行った。これにより、情報の共有や今後の方針等についての合意を得ることができた。</p> <p>また、町長と学校行事等で同席した際の対話も、学校現場についての情報共有を図る一助となった。</p> <p>今後の方向性 今後も教育委員会と町長との連携をより深めるため、総合教育会議等を活用し、相互の意見交換を活発に行う会議運営を推進していく。</p>
教育委員の研修活動	・委員会審議の質の向上に向けた研修活動が行われているか	<p>今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、先進地視察を行うことができなかった。</p> <p>また、県教育委員会等が実施する他市町と合同で実施する研修会等も、同様の影響により中止された。</p> <p>今後の方向性 委員会審議の質をより一層向上させるため、視察研修及び研修会の参加は、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえた上で、効果的に行っていく。</p> <p>また、先進地視察や研修参加以外の方法による研修活動の在り方及びその実施について検討する。</p>
学校及び教育施設に対する支援・条件整備	・委員が学校の状況等を十分把握した上で、適切な支援や条件整備を行えているか	<p>町内全ての小中学校の学校訪問を各1回実施し、授業参観や意見交換を行うとともに、学校行事に委員として参加することで、児童生徒や教職員の活動の様子、教育設備の利用状況等各学校の状況を把握することができた。</p> <p>また、生涯学習課所管施設について、図書館とちいさな理科館を訪問し、社会教育施設の利用状況等も把握することができた。</p> <p>今後の方向性 学校訪問や学校行事等への参加を通して、児童生徒や教職員の様子、学校の状況を把握することができているため、定期的な学校訪問は、今後も引き続き行っていく。</p> <p>また、生涯学習課所管施設については、施設見学だけでなく、事業実施状況の確認などを併せて行うことで、適切な条件整備等につなげていく。</p>

教育委員会が管理・執行する事務

項 目	内 容
(1) 教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針に関すること。	<p>■新型コロナウイルス感染症への対応について ■令和3年度から令和6年度使用の中学校用教科用図書の採択について ■令和3年度使用の小学校用教科用図書の採択について ■コミュニティ・スクールの導入に向けて ■総合教育会議の合意事項について ■令和元年度吉田町教育委員会事務事業点検及び評価について ■吉田町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検及び評価について ■令和3年度吉田町小中学校教育計画一覧について</p>
(2) 教育委員会規則その他教育委員会の定める規定の制定又は改廃に関すること。	<p>■吉田町立小・中学校処務規程の一部を改正する規程の制定について ■吉田町通級指導教室の設置及び運営に関する要綱の一部を改正する要綱の制定について ■吉田町教育振興事業に関する規則の一部を改正する規則の制定について ■吉田町通級指導教室の設置及び運営に関する要綱の一部を改正する要綱の制定について ■吉田町立小・中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について ■吉田町立学校施設の使用及び管理運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について ■吉田町教育振興事業運営委員会要綱の一部を改正する要綱の制定について</p>
(3) 教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の設置及び廃止に関すること。	なし
(4) 教育委員会及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免その他の人事に関すること。	<p>■令和2年度吉田町立小・中学校の主任等の任命 ■吉田町教育委員会の委員の辞職の同意 ■令和2年度末県費負担教職員人事異動の内申 ■教員人事等について ■令和3年4月1日付け人事異動(教育委員会関係)</p>
(5) 教育予算その他議会の議決を経るべき議案について、意見を申し出ること。	<p>■「GIGA スクール構想」の実現に係る学習者用コンピュータの選定について ■令和2年度吉田町一般会計補正予算(第6号)について ■吉田町牧之原市広域施設組合規約の一部を変更する規約について ■吉田町体育館設置条例の一部を改正する条例(案)について ■吉田町学校施設使用条例の一部を改正する条例(案)について ■令和3年度当初予算(案)について</p>
(6) 1件100万円を超える教育財産の取得を申し出ること。	<p>■学習者用コンピュータ購入 ■理科備品(MESH)購入 ■吉田中学校生徒用机・生徒用椅子(110セット)購入</p>
(7) 1件100万円以上の工事の計画を策定すること。	<p>■令和2年度吉田町学習ホール屋根防水改修工事 ■令和2年度吉田町総合体育館空調設備設置工事 ■令和2年度中央小学校外構改修工事 ■令和2年度自彊小学校外構改修工事 ■令和2年度自彊小学校遊具盛土改修工事 ■令和2年度公共施設ユニバーサルデザイン化事業吉田中学校屋外トイレ改修工事 ■令和元年度(繰越明許)公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業吉田町立中央小学校・自彊小学校Wi-Fi環境整備工事 ■令和元年度(繰越明許)公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業吉田町立住吉小学校・吉田中学校Wi-Fi環境整備工事</p>
(8) 学齢児童生徒の就学すべき学校の区域を設定し、又はこれを変更すること。	なし
(9) 校長、教員その他の教育関係職員の研修に関すること。	<p>■全教職員研修会1回(令和2年11月11日開催)</p>
(10) 社会教育委員、公民館運営審議会委員及び図書館協議会委員に関すること。	<p>■吉田町社会教育委員の委嘱 ■吉田町公民館運営審議会委員の委嘱</p>

行政評価結果報告書
(教育委員会関連事業抜粋)

行政評価結果報告書の概要

1 行政評価結果報告書について

この報告書は、PDCAサイクルの考え方を取り入れた吉田町まちづくりステップアップ行政評価システムのツールである、「吉田町まちづくりステップアップシート」の「C (Check) シート」における次年度の方向性を抜き出し、後期基本計画における算及び分野ごとに取りまとめたものです。原則、ここで示された方向性に基づき、次年度以降の実施計画の作成及び次年度予算要求が行われます。

2 項目の説明

本報告書における項目の説明は以下のとおりです。

- ① 「No.」…通しの番号
- ② 「実施計画事業名」…評価の基本単位となる実施計画事業の名称
- ③ 「令和2年度の予算事業」…令和2年度に予算を伴って実施した「実施計画事業」に対応する「予算事業名」と「決算額」
- ④ 「令和3年度の取組状況」…令和3年度の実施計画事業に対する取組状況については、令和3年8月末時点における内容を取りまとめたものになります。
- ⑤ 「令和4年度の方向性」
 - ・ 「現状のまま継続」…実施計画事業の目的や手法を変えずに継続する場合
 - ・ 「見直しの上で実施」…実施計画事業の目的や手法を見直して実施する場合
 - ・ 「休止」…実施計画事業の目的はそのまま、実施計画期間において実施を中断している場合
 - ・ 「廃止」…実施計画事業の全部を取りやめる場合
 - ・ 「終了」…あらかじめ予定された実施計画事業が終了した場合
- ⑥ 「担当課」…実施計画事業の担当課

第4章 魅力あふれる多様な交流を生むまちづくり分野6 コミュニティ

No.	実施計画事業名	令和2年度の子算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方角性		担当課
		事業名	予算額(千円)		事業名	予算額(千円)	
121	コミュニティづくり推進事業	コミュニティづくり推進事業費	0	・コミュニティカレッジ受講者が地域教育推進協議会の企画する事業へ参画できるように、コミカレねっとわーく吉田と協力を図りながら、事業を推進する。	現状のまま継続	・引き続き、多くの町民がコミュニティづくりの研修を受講することにより、生涯学習としてのまちづくりについて学ぶ機会を提供する。また、受講した町民には、地域教育推進協議会が企画する事業への参画を促進する。	生涯学習課

第5章 次代を担う心豊かな人を育むまちづくり分野1 幼児教育

No.	実施計画事業名	令和2年度の子算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方角性		担当課
		事業名	予算額(千円)		事業名	予算額(千円)	
131	幼児教育振興事業	幼児教育振興事業費	89,330	・幼児教育の更なる推進のため、令和2年度に全教職員研修会において幼稚園の先生が幼児教育の充実に向けた話し合いを行い、相互の交流及び連携を深めることができたため、令和3年度においても同様の実施し、更に交流及び連携を深めている。 ・私立幼稚園運営費補助金については、引き続き実施している。 ・新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金を新設した。	見直しの上で実施	・今後、更に保幼小の交流・連携を深め幼児教育の充実を図るため、幼児教育カリキュラムについては、現状のまま継続して実践する。 ・私立幼稚園運営費補助金については、幼児教育・保育の無償化及び吉田町幼児教育カリキュラムの実施等を含め、運営費補助金について補助額や補助の在り方について見直しの上で実施する。	学校教育課

第5章 次代を担う心豊かな人を育むまちづくり分野2 学校教育

No.	実施計画事業名	令和2年度の子算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方角性		担当課
		事業名	予算額(千円)		事業名	予算額(千円)	
132	教育委員会運営事業	教育委員会費	869	・教育大綱及び新学習指導要領に沿った教育施策を円滑に実施するため、総合教育会議及び教育委員会において充実した協議を行えるよう会議運営している。 ・学校現場に即した教育施策を協議するため、学校訪問等を実施する。	現状のまま継続	・教育についての知識及び見聞を広めるため、視察研修を実施する。 ・教育委員会の権限に委ねられている事項は、引き続き、円滑な執行に努めるとともに、新たな教育施策の執行に当たっては、総合教育会議で合意した方針の下に進める。	学校教育課
133	事務局事務事業	事務局事務費	2,081	・学籍管理、就学時健診の実施、経常経費の執行及び関係団体への負担金の納入等を適正に行うことで、適切な教育委員会事務局の運営を行っている。	現状のまま継続	・教育委員会の諸活動を円滑に実施するため、引き続き適切な教育委員会事務局の運営を行う。	学校教育課
134	教職員等教育活動補助事業	教職員等負担金・補助金	1,261	・中学校体育連盟大会運営負担金等の支出や中学校部活動補助金の交付を行い、教職員の指導力強化や部活動を通じた生徒の育成を図っている。	現状のまま継続	・部活動補助事業については、対象者、対象経費等を確認し、必要な経費を適切に補助する。	学校教育課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方角性		担当課
		予算事業名	決算額(千円)		現状のまま継続		
135	ちいさな理科館事業	ちいさな理科館事業費	3,239	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症防止対策として、来館時の手指消毒剤の設置、館内トイレに除菌液を設置した。 ・ちいさな理科館周辺、水辺の生き物、植物の観察会を行い実際に自然にふれることのできる講座を継続的に実施する。また、館内の掲示物や展示物を整理し、来館者が気軽に来れるよう環境整備を行う。 	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもだけでなく大人も活用できる地域住民の生涯学習の場としての事業展開を実施し理科館の活性化を図る。 	生涯学習課
136	住吉小学校維持管理事業	住吉小学校維持管理費	32,331	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の修繕や設備の点検、教育材料の購入等を適切に行い、教育環境の充実を図っている。 ・消毒や衛生環境保持に必要な物資等を購入し、適切な感染症対策を実施することにより、安全安心で良好な教育環境の維持に努めている。 	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、確かな学力・豊かな心・健やかな体を培うことができるよう、良好な教育環境を整備する。 	学校教育課
137	中央小学校維持管理事業	中央小学校維持管理費	42,834	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の修繕や設備の点検、教育材料の購入等を適切に行い、教育環境の充実を図っている。 ・消毒や衛生環境保持に必要な物資等を購入し、適切な感染症対策を実施することにより、安全安心で良好な教育環境の維持に努めている。 	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、確かな学力・豊かな心・健やかな体を培うことができるよう、良好な教育環境を整備する。 	学校教育課
138	自彥小学校維持管理事業	自彥小学校維持管理費	33,805	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の修繕や設備の点検、教育材料の購入等を適切に行い、教育環境の充実を図っている。 ・消毒や衛生環境保持に必要な物資等を購入し、適切な感染症対策を実施することにより、安全安心で良好な教育環境の維持に努めている。 	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、確かな学力・豊かな心・健やかな体を培うことができるよう、良好な教育環境を整備する。 	学校教育課
139	吉田中学校維持管理事業	吉田中学校維持管理費	55,215	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の修繕や設備の点検、教育材料の購入等を適切に行い、教育環境の充実を図っている。 ・消毒や衛生環境保持に必要な物資等を購入し、適切な感染症対策を実施することにより、安全安心で良好な教育環境の維持に努めている。 	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、確かな学力・豊かな心・健やかな体を培うことができるよう、良好な教育環境を整備する。 	学校教育課
140	小・中学校要保護・児童要保護児童就学援助事業	住吉小学校要保護・児童要保護児童就学援助費	2,041	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度に国の「要保護児童生徒援助費補助金及び特別支援教育就学奨励費補助金交付要綱」が一部改正され、家庭での端末を利用した学習を円滑に進めるため、オンライン学習通信費が追加された。当町でも1人1台端末が整備されたことから、町の「要保護・児童要保護児童就学援助費事務処理要領」を改正し、支給対象費目の追加を行った。 	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の国及び近隣市町の動向を注視しつつ事業を実施するとともに、入学説明会における周知等を行い、適切な援助を実施していく。 	学校教育課
		中央小学校要保護・児童要保護児童就学援助費	1,910				
		自彥小学校要保護・児童要保護児童就学援助費	1,029				
		吉田中学校要保護・児童要保護児童就学援助費	4,821				

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方角性		担当課
		予算事業名	決算額(千円)				
141	小・中学校特別支援学級事業	住吉小学校特別支援学級費	507	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じた教材材料費の購入等を行い、特別支援教育の充実及び教育環境の向上を図っている。 ・特別支援学級に在籍している児童生徒の保護者に対し、要領等に基づき、適切に経済的な支援を行っている。 	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級の教育環境を充実させるため、児童生徒の特性を鑑み、必要な教材等を提供することができている。 ・特別支援学級への就学奨励に関する法律に基づき、特別支援学級に在籍している児童生徒の保護者に対し、適切に経済的な支援を行うことができている。 	学校教育課
		中央小学校特別支援学級費	876				
		自願小学校特別支援学級費	429				
		吉田中学校特別支援学級費	825				
142	教育振興事業	教育振興事業費	110,256	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度末までに国が進めるGIGAスクール構想の実現に伴う町内小中学校の普通教室等へのWi-Fiネットワーク環境と児童生徒1人1台端末の整備がおおむね完了したため、令和3年度は学校現場において、これらを十分に活用できるよう教職員のICT活用指導力の向上を目的とした研修やICT支援員によるサポートを行っている。 	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで実施した事業で得た成果を活かし、児童生徒の確かな学力の定着を図る事業を行う。 	学校教育課
		教育振興事業費(繰越明許)	62,780				
		英語教育推進事業費	14,586				
		確かな学力定着事業費	23,200				
		小中一貫教育振興事業費	420				
143	吉田町牧之原市広域施設組合負担金(共同調理場)	吉田町牧之原市広域施設組合負担金(給食施設費)	122,319	<ul style="list-style-type: none"> ・広域施設組合及び関係市と連携し、学校給食提供事業を展開していくため、負担金を支出している。 	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、広域施設組合及び関係市と連携し、学校給食提供事業を展開していくため、負担金を支出する。 	学校教育課
144	小・中学校健康診断事業	小・中学校健康診断費	10,682	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、児童生徒健康診断やプアソ洗口事業の適切な実施体制を整えた上で、適正に健康診断等を実施した。 ・吉田町立学校職員衛生委員会における意見等を踏まえ、労働安全衛生管理体制の整備や町内全小中学校に勤務する教職員を対象としたメンタルヘルスマネジメントの実施など、学校職員の職場における安全及び健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進した。 	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> ・労働安全衛生法及び吉田町学校職員安全衛生管理規程に基づき、健康診断等を通して健康管理を行う。 ・児童生徒が安心安全な学校生活を送ることができるよう、新型コロナウイルス感染症への対応を確実に実施するとともに、国、県、町健康づくり課の施策・動向に目を配りながら、適切な健康管理が行えるよう事業を行っていく。 	学校教育課

第5章 次世代を担う心豊かな人を育むまちづくり分野3 地域教育

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方角性	担当課
		事業名	予算額(千円)			
145	地域教育推進事業	地域教育推進事業費	234	<ul style="list-style-type: none"> ・目標達成に向け、各団体への支援を継続し、「地域の子どもは地域で育む」活動を推進する。 ・家庭教育学級を充実させることで、保護者の興味がある内容を学習する場を提供し、家庭での教育力を高めしていく。 ・令和3年度から住吉小学校区でも4時間授業に対応した放課後子ども教室を実施している。 	<p>現状のまま継続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各団体に継続した支援を行い、学校・家庭・地域の連携を強化する。 ・引き続き、家庭教育学級事業を通して、親の役割についての学びの場を提供する。また、親同士がお互いに子育ての悩みを語ったりすることを通して、親同士の交流を深める。 ・家庭教育学級事業において、多くの親に参加を求めていく必要があるため、魅力的な講座を展開していく。学校行事と抱き合わせで開催したり、親子で体験・参加できる形態をとることで参加しやすくし、また、親が安心して参加できるよう、託児の対応もしていくことで参加率を向上させる。 ・家庭教育学級の重要性を学校とも連携をとりながら、親へ呼びかける。 ・引き続き、3小学校区で4時間授業に対応した放課後子ども教室を実施する。 	生涯学習課
146	地域教育活動事業	地域教育活動費	0	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡県立統津青少年の家で活動を行い、他施設では体験できない海洋活動を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。 ・チャレンジ教室については、閉講式で体験教室の時間を長めに設定することで、次年度への意欲へとつなげていく予定である。 	<p>現状のまま継続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジ教室事業を行うことで、子どもにも様々な体験を提供することができるとともに、地域の大人と子どもが関わる機会が増え、地域力の向上を図ることができることから、継続して実施する。 ・チャレンジ教室事業を通して、地域の大人が地域の子どもたちと積極的に関わることによつて、「地域の子どもは地域で守り育てる」活動を広める。 ・チャレンジ教室において、子どもたちが様々な体験ができるよう、幅広い講師の募集を行う必要がある。また、多種多様な教室を展開するため、地域から新たな教室の講師を発掘する。 	生涯学習課

第5章 次代を担う心豊かな人を育むまちなり分 4 青少年健全育成

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方角性	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
147	青少年健全育成事業	青少年健全育成事業費	596	・笑顔いっぱい運動事業による、現状の取組を継続していくことが、「地域の子どもは地域で育てる」という青少年健全育成の環境づくりにつながっている。今年度もこの事業を継続することで学校・家庭・地域の中に「黄色のベスト」をさらに定着させていく。そして、地域活動や学校応援団など他事業等でも黄色のベストを活用していただくことでこの事業を更に周知させていく。	・笑顔いっぱい運動事業による、現状の取組を継続していくことが、「地域の子どもは地域で育てる」という青少年健全育成の環境づくりにつながっている。今年度もこの事業を継続することで学校・家庭・地域の中に「黄色のベスト」をさらに定着させ、地域活動や学校応援団など他事業等でも黄色のベストを活用していただくことでこの事業を周知していく。	生涯学習課

第5章 次代を担う心豊かな人を育むまちなり分 5 芸術文化・文化財

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方角性	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
148	芸術・文化振興事業	芸術・文化振興事業費	1,578	・令和2年度に開催できなかった小学校観劇事業及び芸術鑑賞教室を開催し、子どもたちに文化・芸術に親しめる場の提供を行う。 ・公民館での展示スペース、文化展での展示等文化協会の各活動について、日ごろの活動成果を発表する機会を提供していく。	・住民が優れた芸術文化を鑑賞できる機会を得られるよう事業を継続する。 ・文化協会会員が減っている現状にあるので、今後、町民に対し、生涯学習活動の一環として文化活動に取り組みよう、推進していく。	生涯学習課
149	文化財保護事業	文化財保護事業費	486	・引き続き、文化財の適正な保存・保護に努める。 ・文化財現況調査の結果、指導経過を保存し、今後、有効かつ適正な維持管理をしていくための資料とする。	・文化財保護審議会を開催し、文化財の保存・保護に努める。 ・文化財の標柱・案内看板の維持管理を推進する。 ・新規に指定が考えられる事物について、文化財保護審議会で審議する。 ・文化財の保存・保護を図ることにより、郷土の歴史を知り歴史的遺産の価値を理解するとともに、郷土愛を育て、豊かな心を育む教育、文化づくりにつなげる。	生涯学習課

第5章 次世代を担う心豊かな人を育むまちづくり分野6 生涯学習

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方角性		担当課
		予算事業名	予算額(千円)				
150	社会教育総務事業	社会教育総務費	456	<ul style="list-style-type: none"> 社会教育関係の様々な団体の研修会等について情報収集を行い、積極的に参加して職員の資質の向上に努めている。 	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、社会教育を推進するため、社会教育総務事業を実施する。 更なる職員の資質向上を図るため、研修会に参加する。 公用車を更新するに当たり、リースにて契約をする。 	生涯学習課
151	社会教育委員事業	社会教育委員費	454	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度実施予定の大連携イベントに向けて、社会教育関連団体が集まる会合(社会教育プラットフォーム)を人教を制限し短時間で実施する。 	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> 社会教育委員会が提言してきた、社会教育関連団体の大連携イベントを実施する。 	生涯学習課
152	生涯学習推進事業	生涯学習推進事業費	96	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習推進員に講演会や文化展等生涯学習事業の案内通知を送付することで、生涯学習の他事業とも連携をとった学習機会の提供を図っていく。 業務委託をすることで障がい者(児)が必要としている学習の機会を提供していく。 	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、生涯学習推進員へ生涯学習活動の案内をし、一般住民の生涯学習社会への理解を深める。 誰もが平等に学習機会を持てるよう、障がい者(児)に対し、生涯学習の活動支援を行う。 	生涯学習課
153	中央公民館活動事業	中央公民館活動費	2,275	<ul style="list-style-type: none"> 町民の学習ニーズを把握するために、実施後にアンケート調査を実施し、ニーズに合った様々な分野の講座を開設し、参加者数を増やす。 	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> 継続して町民の学習機会を提供するため、参加者アンケート等を実施し、学習ニーズの把握に努める。 シニアカレッジ、生涯学習教室へより多くの人に参加してもらうために、魅力ある講座を開講し、学習機会の充実を図る。 寿大学の目的は高齢者福祉の施策と重なっているため、他に類似の事業があることから、廃止とする。 	生涯学習課
154	中央公民館運営事業	中央公民館運営費	5,378	<ul style="list-style-type: none"> 中央公民館に日ごろの成果の発表の場として、小規模な展示コーナーを設置し、受講生自身の生きがいと更なる成長となる機会の提供に努めている。 	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> オンライン講習やリモート会議の増加に合わせて、IT講習室のネットワーク環境を強化する。 	生涯学習課
155	学習ホール運営事業	学習ホール運営費	12,791	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症防止対策として、施設利用の際のチェックリストの提出、ポンプ型石鹸の設置、手洗いがい、励行の呼び掛けを継続して実施している。 引き続き、施設の運用について適正な維持管理に努める。 空調設備の部品修繕を実施した。 	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> 安全に安心して利用いただける施設とすべく、老朽化や耐震性の課題に対して計画的な改修や修繕を検討する。 	生涯学習課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方角性		担当課
		予算事業名	決算額(千円)				
156	図書館管理事業	図書館管理費	46,230	<ul style="list-style-type: none"> ・快適で居心地の良い施設環境を長期的に維持するため、機械設備の定期メンテナンスや法定点検を実施し良好な施設設備の維持管理に努める。 ・新型コロナウイルス感染症防止対策として、入口に手指消毒剤、諸室に除菌シート、館内トイレに除菌液をそれぞれ設置した。また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、諸室に空気清浄機を、視聴覚ホールにはAI顔認証サーモグラフィを設置した。 	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館機能を活用した「地域の知の拠点」づくり推進のため、建物、設備やIT機器等の性能及び機能を常時適切な状態に保つよう維持管理に努める。 ・図書館の安定的運営に資するため用地の買上げを図る 	生涯学習課
157	図書館活動推進事業	図書館活動推進費	9,994	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において距離を取りながら楽しめる大型絵本の配架を行い、団体貸出を行った。 ・要望の多い高齢者向けの紙芝居を新たに購入した。 ・読書アプリアプリー法の推進する読書環境の整備の一環として大活字本を選定し、購入を行った。 	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、市民の図書館利用の仕方やニーズが変化してきている。新しい生活様式にあった資料提供、図書館運営、行事を検討し、実施していく。 ・読書アプリアプリー法の制定、著作権法改正による業界の動向を注視しながら、新たなサービス展開に向け調査をし、環境を整備していく。 	生涯学習課
158	図書館外構整備事業	図書館外構整備事業費	—	<ul style="list-style-type: none"> ・実施予定無し。 	休止	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施時期を検討する必要があるため、令和4年度は休止とする。 	生涯学習課

第5章 次世代を担う心豊かな人を育むまちづくり分野7 スポーツ・レクリエーション

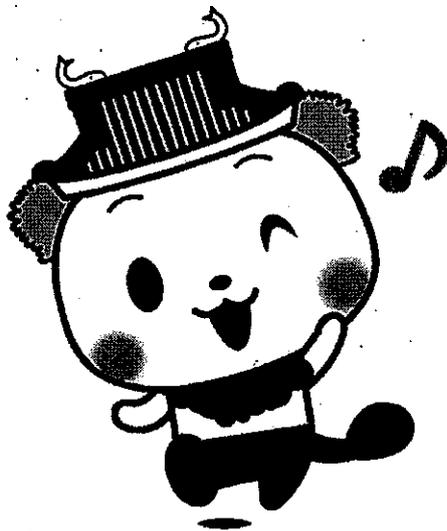
No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方角性		担当課
		予算事業名	決算額(千円)				
159	体育施設・広場維持管理事業	体育施設・広場維持管理費	7,890	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症防止対策として、施設利用時のチェンクリスト作成、ポンプ型石鹸の設置、手洗いがいい励行の呼びかけを継続して実施している。 ・使用日誌の特記事項に記載があった場合には、早急に現状を確認し、対応策等について利用者へ報告している。 	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> ・施設・広場を安全に利用していただくために必要な対策を講じる。 	生涯学習課
160	総合体育館運営事業	総合体育館運営費	263,212	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症防止対策として、施設利用時のチェンクリスト作成、ポンプ型石鹸の設置、手洗いがいい励行の呼びかけを継続して実施している。 ・新設した空調設備を効果的に稼働させることにより、新型コロナウイルススワクチン集団接種会場としての快適な環境を接種者や従事者へ提供している。 ・各種の施設設備の保守点検を実施して適正な維持管理に努めるとともに、体育館の利用については利用者会議の開催や事前調整等を行ってスムーズな運営に努める。 	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピック後のスポーツ機運の高まりにより、更なる利用者数の増加が見込まれるため、新たなニーズに対応するべく、各種事業の内容充実を図る。 	生涯学習課

No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方角性		担当課
		予算事業名	予算額(千円)		現状のまま継続	今後4年度の方角性	
161	吉田町体育センター運営事業	吉田町体育センター運営費	1,768	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症防止対策として、施設利用時のチェンクリスト作成、ポンプ型石鹸の設置、手洗いうがい励行の呼び掛けを継続して実施している。 施設の適正な維持管理に努める。 	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> 今後も、利用者に対し快適な環境で安心してスポーツのできる場を提供していくため、引き続き、施設の適正な維持管理を実施する。 	生涯学習課
162	社会体育振興事業	社会体育振興費	5,673	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度は、スポーツ推進委員が検討した計画の中で、特に広報の強化に取り組みしており、よしボケニュースやLINE等を活用して募集を行うことで、ターゲットとする年代への確にアプローチできると考え、スポーツイベント等への参加人数の拡大を図っている。 大学と連携することで、その保有する情報、資源を有効に活用できると考え、しずおか中部連携中核都市圏地域課題解決事業を活用してスポーツ振興策を考えていく。 	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者を対象とした教室を開設し、スポーツを通して体力づくりやコミュニケーションづくりの推進を図っていく。 令和2年度に空調設備を設置した総合体育館を活用し、季節を問わない魅力的なスポーツイベントの開催を検討していく。 	生涯学習課

第7章 行政と住民が一体となって取り組むまちづくり 分野6 男女共同参画・人権尊重

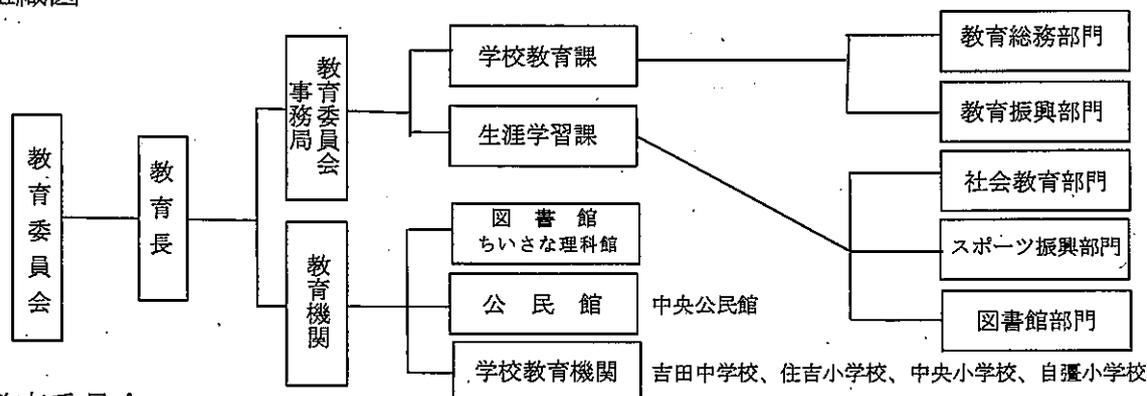
No.	実施計画事業名	令和2年度の予算事業		令和3年度の取組状況	令和4年度の方角性		担当課
		予算事業名	予算額(千円)		現状のまま継続	今後4年度の方角性	
229	人権教育事業	人権教育事業費	2	<ul style="list-style-type: none"> 人権教育は、すぐに理解・納得することは難しい問題である。コロナ禍のため、多寡の人を集める等は難しい状況が続いているが、担当者が様々な人権についての知識を得るために引き続き研修会に参加していく。また、人権教育講演会等「人権について考える場を提供する」ことで町民が人権問題に対する正しい理解と認識を深める機会を提供する。 	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> 今後も、人権問題に対する正しい理解に向け、人権教育講演会の開催や広報活動等により町民の人権意識の向上を図り、加えて担当職員の研修会等への参加を継続することで職員員の資質向上を図っていく。 	生涯学習課

参 考 资 料



吉田町教育委員会の組織

組織図



教育委員会

職	氏名	任期
教育長	山田 泰 巳	令和 2年 4月 1日～令和 4年 3月 31日
委員	塚本 成 男	平成28年10月 1日～令和 2年 9月 30日 令和 2年10月 1日～令和 6年 9月 30日
委員	北澤 雅 恵	平成28年12月15日～令和 2年12月14日 令和 2年12月15日～令和 6年12月14日
委員	増田 真 也	平成29年10月 1日～令和 3年 9月 30日
委員	河口 忠 男	平成30年10月 5日～令和 2年 8月 31日
委員	大石 敦 史	令和 2年10月 1日～令和 4年10月 4日

学校教育課

教育総務部門

- (1) 教育政策の総合調整に関する事。
- (2) 総合教育会議に関する事。
- (3) 教育長及び教育委員に関する事。
- (4) 教育委員会の会議に関する事。
- (5) 教育委員会の規則等の制定、改廃及び告示に関する事。
- (6) 公印の管守に関する事。
- (7) 事務局の機構及び事務分掌に関する事。
- (8) 事務局職員の任免、服務、給与及び福利厚生に関する事。
- (9) 教育委員会事業評価に関する事。
- (10) 請願、陳情等に関する事。
- (11) 学校の設置及び廃止に関する事。
- (12) 教育予算の総括に関する事。
- (13) 就学援助費及び特別支援教育就学奨励費に関する事。

- (14) 教育財産の取得、管理及び処分に関する事。
- (15) 基幹統計その他諸統計に関する事。
- (16) 校長、教職員(県費負担職員)の任免その他人事の内申に関する事。
- (17) 学齡生徒及び学齡児童の就学並びに生徒、児童及び幼児の入学、転学及び退学に関する事。
- (18) 校長、教員その他の教育関係職員及び児童生徒の保健、安全、厚生及び福利に関する事。
- (19) 課及び事務局内他部門に属さない事項に関する事。

教育振興部門

- (1) TCP トリビンスプランの推進に関する事。
- (2) 校長、教職員(県費負担職員)の服務及び研修に関する事。
- (3) 学校の組織編制に関する事。
- (4) 学校の教育課程及び学習指導等に関する事。
- (5) 生徒指導及び進路指導に関する事。
- (6) 教科用図書その他教材の取扱いに関する事。
- (7) 学校の環境衛生に関する事。
- (8) 就学指導及び特別支援教育に関する事。
- (9) 教育相談に関する事。
- (10) 通学区の設定及び変更に関する事。
- (11) 学校施設の整備及び維持管理に関する事。
- (12) その他学務に関する事。

生涯学習課

社会教育部門

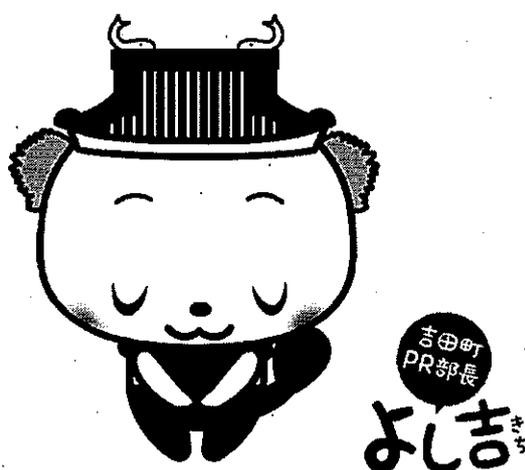
- (1) 生涯学習に係る事業の企画、調査、連絡及び調整に関する事。
- (2) 社会教育及び文化事業の企画、運営に関する事。
- (3) 社会教育委員及び公民館運営審議会に関する事。
- (4) 幼少年教育及び家庭教育に関する事。
- (5) 青少年教育に関する事。
- (6) 成人教育に関する事。
- (7) 人権問題の啓発に関する事。
- (8) 文化財の保護に関する事。
- (9) 社会教育及び文化諸団体の育成に関する事。
- (10) 公民館活動の支援に関する事。
- (11) その他社会教育に関する事。
- (12) 課内の庶務及び部門間の連絡調整に関する事。

スポーツ振興部門

- (1) 町民体育及びレクリエーションの企画及び調整に関する事。
- (2) 町民体育及びレクリエーション活動の育成指導に関する事。
- (3) スポーツ推進委員に関する事。
- (4) 社会体育諸団体の育成指導に関する事。
- (5) 社会体育施設の設置に関する事。
- (6) 総合体育館、学習ホール、吉田町体育センター及び中央コミュニティ広場テニスコートの管理及び運営に関する事。
- (7) 前号以外の社会体育施設の管理及び運営に関する事。
- (8) その他社会体育の推進に関する事。

図書館部門

- (1) 公印の管理に関する事。
- (2) 図書館備品及び物品の購入、管理及び処分に関する事。
- (3) 図書館施設の維持管理に関する事。
- (4) 他機関との連絡及び協力に関する事。
- (5) 図書館協議会の庶務に関する事。
- (6) 図書館の歳入歳出予算の執行に関する事。
- (7) 視聴覚機材の維持管理及び運用に関する事。
- (8) 図書館統計に関する事。
- (9) 広報活動に関する事。
- (10) 職員の研修に関する事。
- (11) 文書の收受、発送及び管理に関する事。
- (12) 奉仕計画の立案に関する事。
- (13) 図書館資料（以下「資料」という。）の選択に関する事。
- (14) 資料の受入及び分類並びに目録の作成、配列及び保存に関する事。
- (15) 資料の配架及び貸出し並びに返却事務に関する事。
- (16) 読書案内及び参考業務に関する事。
- (17) 読書活動の援助及び促進に関する事。
- (18) 集会及び行事の開催に関する事。
- (19) 学校図書館の支援に関する事。
- (20) ちいさな理科館に関する事。
- (21) その他資料及び利用者に関する事。
- (22) その他図書館の庶務に関する事。



令和2年度 吉田町教育委員会点検・評価報告書

発行：吉田町教育委員会（学校教育課）

電話：0548-33-2151

FAX：0548-33-2155

Eメール：gakkou@town.yoshida.shizuoka.jp